

No. 14 余暇活動の更なる充実を目指して！

～スマイルアッププロジェクト～

テイセンター延寿 矢野健太郎

背景

これまでテイセンター延寿では、余暇活動として、カラオケ・映像脳トレ・プリント問題・体操・創作・おやつ作り・外食・外出レク等を用意して、ご利用者様の日中活動の充実に努めてきた。



現状

ところが、新型コロナウイルスの感染拡大により、外出や外食に加えて、集団での体操や日常の中でのカラオケに至る所まで制限がかかる時期があった。



取り組み 施設内資源の見直し・活用方法の検討！

今出来る事を模索！

中庭活用

これまでも花壇の手入れやモッコウバラのアーチがありました。伸び過ぎた木や砂利道があり、日々の活用には至っておらず。

整備する事で、日常使いやイベントを開催する！！



活用事例



畑活用

敷地内に以前、畑として利用していた6m×6mのスペースが活用されずにいた。

畑を始める事で、季節感を感じ、利用者様の参加と、収穫物での調理イベントを開催する！！



活用事例



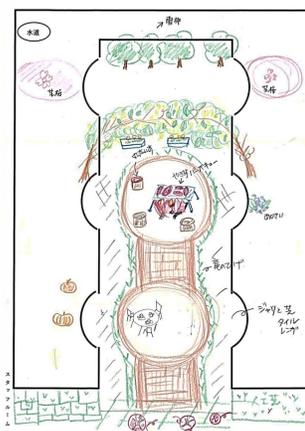
まとめ

中庭や畑が整備されていく工程を利用者様も楽しんでいた。コロナ禍において、これまで提供してきたレクリエーションに加えて、外に出掛けずとも、中庭・畑活用といったバリエーションを増やす事が出来た。実際に中庭での夏祭り&焼き芋や、畑での収穫&調理を行い喜んで頂いた。また、作物が育つ過程で、何度も地域の方に声を掛けてもらい、話をする中で、テイセンター延寿の取り組みを知ってもらう機会にもなった。

今後の課題

現状、イベント時に中庭を使用しているが、今後はフロアの延長線上と考え、日常的に中庭を使用し、日光浴や喫茶・お花鑑賞など、気軽に使用出来るように整えていく。また、更なる敷地内資源の活用に努め、創意工夫と職員的情熱を注いで、利用者様の笑顔が沢山溢れるテイセンターを目指す！！

近未来予想図



中庭イメージ図